



講座・催し

食べておいしい、見て涼しい！ 金沢ウィーク！



加賀藩が氷室に保存した雪氷を徳川家に献上した歴史にならい、金沢の奥座敷・湯涌温泉から、雪氷が届きます。

雪氷贈呈式

時 7月6日(月)15:00～15:30

場 南口エントランス(総合庁舎本館3階)

雪氷展示 (雪氷がなくなり次第終了)

時 7月6日(月)15:30～16:00・7日(火)
11:00～16:00

場 西口ロビー(総合庁舎本館1階)



友好都市・石川県金沢市をより深く知っていただくため、金沢市の名産品を集めた物産展やレストランでのフェアメニューを開催します。ぜひお立ち寄りください。

友好都市物産展

きんつばなどを販売します。

時 7月6日(月)・7日(火)11:00～16:00

場 西口ロビー(総合庁舎本館1階)



レストランフェアメニュー

金沢カレーを提供します。

時 7月6日(月)～10日(金)11:00～14:00

場 レストラン(総合庁舎本館1階)



問 文化・交流課交流推進係(☎ 5722-9278、FAX 5722-9378)



お知らせ

有償ボランティア・スケッターに なりませんか



介護の仕事は、特別な資格がないとできないと思っていませんか。実は、食事の配膳、話し相手、得意なことや趣味を生かしたお手伝いなど、資格がなくてもできる仕事があり、少しの時間でも手伝ってほしいと希望している介護施設はたくさんあります。スケッターは「福祉をちょっとやってみようかな」と「ちょっとだけでも手伝ってほしい」をつなぐ有償ボランティアのマッチングサービスです。

スケッターの流れ

①スケッターに登録

メールアドレス入力後に届く登録メールから、会員情報を登録する

②やってみたいお手伝いを検索

ウェブサイトの案件一覧から、お手伝いを探す

③日時を選択し応募

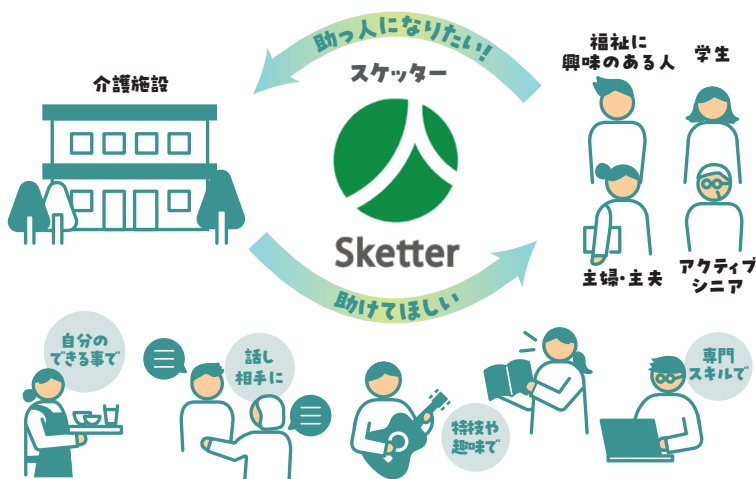
希望するお手伝いが見つかったら、日時を選んで応募する

④施設から「承諾」通知が届く

当日、施設に行き、スケッターとしてお手伝いする

⑤お手伝い終了後

施設から謝礼金を受け取る



問 高齢福祉課高齢者福祉住宅・施設係(☎ 5722-9843、FAX 5722-9474)



講座・催し

市民後見人養成講習

認知症や知的障害、精神障害などにより判断能力が十分でないかたの権利を守る成年後見制度の利用者が増え、注目されています。親族でも専門職でもない、身近な住民の立場から後見活動を行う市民後見人を養成する講習を開催します。講習には、説明会への参加が必要です。詳細は、説明会で配布する募集要項をご覧ください。

市民後見人とは

講習や実習を通して後見業務の知識を身につけ、社会貢献的な精神により、地域のかたを共に支える後見人活動を行うのが市民後見人です。被後見人の意思・状況に配慮しながら、被後見人の代理として財産管理や契約などの保護・支援を行います。後見人は長期にわたって役割を担うため、健康で、強い責任感を持ち、根気強くコミュニケーションを図る必要があります。

説明会

時 8月4日(火)・10日(月)・12日(水)14:00～15:30(同内容)

場 目黒区社会福祉協議会(総合庁舎別館4階)

定 各20人(先着)

申 7月2日～各希望日に、電話/FAX(市民後見人説明会と明記の上、郵便番号・住所、氏名、電話番号、参加希望日)



市民後見人養成講習

時 講習・オリエンテーション 10月～令和9年2月のうち9日間

実習 令和9年1月～2月のうち2日間

対 区内在住の66歳以下(令和9年3月31日現在)で全日程に参加し、講習終了後、市民後見人や補助活動を行う意思があるかた

選考方法 作文・面接

申込期限 8月31日

問 先 権利擁護センター「めぐろ」(☎ 5768-3964、FAX 5768-3965)



お知らせ

社会を明るくする運動



法務省主唱による「社会を明るくする運動」は、全ての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。

●7月は「社会を明るくする運動」強調月間です

区では、区長を推進委員長とし、保護司会を中心に更生保護女性会、BBS会(兄や姉のような立場で更生を手助けするボランティア)などの関係機関・団体による推進委員会を設けています。地域の犯罪や非行を抑止する力を増進させ、明るい社会の実現を目指すこの運動へのご理解とご協力をお願いします。

●第76回社会を明るくする運動の統一テーマ

「保護司をはじめとする更生保護ボランティアを広く知ってもらおう」社会を明るくする運動のさまざまな取り組みを通じ、保護司をはじめとする更生保護ボランティアの存在や役割を広く国民に知ってもらうことをテーマとして、活動を展開していきます。



問 健康福祉計画課地域福祉推進係(☎ 5722-9836、FAX 5722-9347)